

ケーススタディで学ぶ!! 物流DXのポイント

ロボット化やDX化が叫ばれる物流業界・物流機能について、
システム活用・自動化による生産性向上やコスト管理などの視点から、
事例やケーススタディを交え、物流システム設計や物流DXなどのポイントを学びます。

日時

令和3年11月24日（水）10:00～17:00（9:40 受付開始）

場所

サン・エールさがみはら 2階・第1研修室（〒252-0131 相模原市緑区西橋本5-4-20）

定員

20名（先着順）
※原則1社2名まで

受講料

3,300円（税込）

締切

10月29日（金）

対象者

- 自社物流拠点の効率化・生産性向上を図りたい物流企業
- 構内物流などの効率化・生産性向上を図りたい企業（業種不問）
- 物流工程のIT化や自動化の基本的な考え方を学びたいSier企業 など

内容

※内容は一部変更になる場合があります。

<講座のポイント>

- ①物流システム/ロジスティクスについて、
基本から最新動向・技術まで幅広く学べます。
- ②知識の習得に加えて、問題解決力も磨けます。
- ③ケーススタディで、さらに理解が深まります。

<カリキュラム>

1. 物流の生産性向上とコスト管理
 - ◆ 物流業界の現状と課題
（ロボット化などの注目技術・ソリューションを含む）
 - ◆ 問題解決の考え方
 - ◆ ミニケーススタディ（物流現場を題材に）
2. 物流システム設計
 - ◆ 物流システム/ロジスティクスとは？
 - ◆ 物流機能改善・設計の考え方
 - ◆ ケーススタディ
（物流現場の現状把握～分析～改善立案）

講師

JMAC
JMA Consultants Inc



株式会社日本能率協会コンサルティング
サプライチェーン革新センター
シニア・コンサルタント 広瀬 卓也 氏

<経歴>

1992年大阪大学法学部法学科卒業後、(株)日本能率協会コンサルティング入社。物流・ロジスティクスを専門領域とし、二十余年にわたり多くのコンサルティングを手掛ける。主にサプライチェーン診断・改革・再構築支援、物流・ロジスティクス事業診断・構築支援、機能別改善改革推進支援（コストダウン・生産性向上・品質向上など）、業務システム設計・運用・評価支援、人材育成支援、組織運営支援、働き方改革支援などの支援も行っている。また、企業内・セミナー、講演などでも豊富な実績を有している。

<主な著書>

「物流改善ケーススタディ65」
（日刊工業新聞社）、LOGI-BIZ、
JMAM通信教育テキストなど。



※本講座は、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 神奈川支部 関東職業能力開発促進センター（ポリテクセンター関東）の「生産性向上支援訓練（物流システム設計）」として開催いたします。

受講申し込み

さがみはらロボット導入支援センターのWEBサイト（<https://www.sic-sagamihara.jp/robot/seminar/>）よりお申し込みください。お申し込み受付後、受講料のお支払いなどについてご連絡いたします。

本講座は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施したうえで開催いたします。受講される方は、受付時の検温・マスク着用・手指消毒等へのご協力をお願いいたします。なお、今後の感染拡大状況によっては、開催を延期または中止する場合がございます。

<お問い合わせ>

さがみはらロボット導入支援センター（事務局：(株)さがみはら産業創造センター）
〒252-0131 相模原市緑区西橋本5-4-30 SIC-2 R&D Lab. 1F・2113号室
E-mail: robot-center@sic-sagamihara.jp（担当：榎川・花摘）

